

様式 4

令和 7 年度第 2 回

富士見市公の施設の指定管理者候補者審査委員会

議事録

日 時	令和 7 年 1 0 月 2 0 日 (月)		開会	午前 9 時 0 0 分		
			閉会	午後 4 時 4 5 分		
場 所	富士見市役所 2 階 市長公室					
出席者	委 員	岡田委員長	細田委員	影山委員	島崎委員	矢島委員
		○	○	○	○	○
		片桐委員	平委員	高橋委員	佐藤委員	
		○	○	○	○	
事務局	子ども未来部長、保育課 松本副課長、土屋主査					
公開・非公開	非公開					
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題 (1) ヒアリングの実施方法 (2) ヒアリングの実施</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>					

議 事 内 容

1 開会

委員長 2 委員長あいさつ

3 議題

(1) ヒアリングの実施方法

事務局 事務局よりヒアリング・選定表の記入方法について説明。
また、選定表の確認事項である「申請者資格」及び「定款・規約等への同種の業務内容の記載」について問題ない旨の説明。

委員長 全員了承。

委員長 財務経験者委員から4団体の経営状況と財務状況について、各団体とも問題ない旨の説明あり。

委員長 全員了承。

(2) ヒアリングの実施

申請団体（4団体）による提案発表20分、質疑応答50分（1団体の時間）。

申請団体すべて両ブロック（南・北）の申請。また、申請内容も、収支計画書以外は両ブロック（南・北）同じ内容。

各団体による提案内容の説明（プレゼンテーション）の後、質疑応答（ヒアリング）を行った。

■質疑応答■

①特定非営利活動法人北本学童保育の会うさぎっ子クラブ

委員 学校との関係・連携について説明してください。

申請団体 学校の先生とは日々コミュニケーションをとっている。また、虐待案件や障害関係の対応については、重きを置いて連携を行っている。

委員 学校と放課後児童クラブで連携した取組を行っているか。

申請団体 イベントなどの特別に何か学校と一緒にやっていることはありませんが、日常的な部分での交流・連携を大切に実施している。

委員 離職率はどれぐらいなのか。

申請団体 具体的な数値はわからないが、離職者はほとんどいないという認識。また、子どもたちの需要にあわせ、なるべく若い職員を積極的に雇用している。

委員	アレルギーの対応はどのように行っているのか。
申請団体	毎年必ず研修を行っており、エピペンの使用方法に関しても実技研修を行っている。 また、対象児童の保護者と話し、エピペン使用の同意書も書いてもらっている。
委員	職員の研修の質を上げる取組は。
申請団体	職員の資質・能力に併せて、段階的な研修を行っている。
委員	児童虐待の歯止めになるような研修は企画されているのか。
申請団体	児童虐待、アレルギー、エピペン、防犯、応急処置等の研修については毎年行っている。
委員	防災対策について、訓練はどのように行っているのか。
申請団体	毎月消防訓練を行っている。また、年に1回消防署の方を招いての避難訓練も実施している。
委員	災害時の保護者への連絡はどのように行う計画をしているのか。
申請団体	災害時は電話が通じにくいいため、メール配信の計画をしており、毎年メール配信の訓練を行っている。
委員	指定管理者となった場合、富士見市に事業所を置く予定はあるか。
申請団体	事業所を置く予定をしており、事業所及び職員の費用も計上している。
委員	現場をサポートする人員はどのくらいの人数で回しているのか。また富士見市で回す際のサポート体制はどのように考えているのか。
申請団体	現在、学童保育事業部の部長、副部長2人の併せて3人で回している。富士見市では、南・北でそれぞれ、現在現場にいる方から1・2名、自社から1名でのサポート体制になることを想定している。
委員	お弁当について、貴社でも1食500円で実施しているのか。
申請団体	1食500円でやっているが、注文は少ない状況。

委員 毎日手作りおやつを提供をしているとのことだが、職員の負担は大丈夫なのか。

申請団体 職員に負担はかかっていると思うが、食育を大事にしており、食事を通じて、子どもが料理に興味を持ち、家庭での食事の手伝いなど、子どもの成長だけでなく、保護者の負担軽減にもつながる効果があると考えている。

委員 これまで他の地域に指定管理の応募をしたことがあるか。また、なぜ富士見市に応募したのか。

申請団体 他の地域に指定管理の応募はしたことはない。現在指定管理を行っているところの選定方法が、随意指定から公募となったが、随意指定を求める請願が採択されたこともあり、自社の学童保育が自信をもって提供できるものであり、全国の標準としたい思いもあるため、公募で落選し、自社の学童がなくなってしまうリスクを避けるためにも、近隣の富士見市に応募したところである。

委員 事業計画書に記載する長期休みの預かり時間調整や延長保育の実施について、実際にやっているならその内容を説明していただきたい。また、富士見市でも導入できるのか。

申請団体 長期休みのときは、朝の7時から預かりで現在運用している。延長保育については、原則19時までだが、電車遅延などがあり遅れた場合でも、保護者への引き渡し対応をしている。

委員 自主事業の食育事業について、貴社で実際にやっているのかと、農家との連携が必要だが、富士見市でも実現可能なのか。

申請団体 地元農家と繋がりもあり、実際やっている。具体的な例でいうと、独自に子ども食堂をやっており、そこで地元野菜のコラボ企画をしている。地元農家の方にもいいアピールの場となるので、富士見市でも可能であればやっていきたい。

委員 放課後児童クラブ以外の取組を富士見市でも実施する予定はあるか。

申請団体 実施する予定はある。子ども食堂など地域のニーズにあった取組を予算の許す範囲で実施していきたい。

委員 財務について、
[REDACTED]

申請団体 職員用の端末代の想定。

委員 子どもに考えさせて、検討させてといったことでやっている取組は。

申請団体 手作りメニューで何を作るとか、行事で何をするかも、基本的に子ども主体で保育を実施しており、富士見市でも変わらず実施を予定している。また、年に1回児童アンケートを実施している。

【質疑応答終了 ①特定非営利活動法人北本学童保育の会うさぎっ子クラブ 退室】

■質疑応答■

②社会福祉法人富士見市社会福祉事業団

委員 入退室管理システムについて、それだけの単独の機能のものなのか、ほかの機能もついているのか。

申請団体 入退室、出欠連絡、行事などのお知らせ、アンケート機能なども含まれている。

委員 宿題の改善策は。

申請団体 学校との調整の上、特別教室などを利用し、タブレットでの宿題対応などを行うことが効果的と考える。また、学校の協力のもと、時間、場所、学年などで分けて宿題に取り組みせることも効果的と考える。

委員 利用者アンケートは高評価だが、逆の意見はどのようなものがあるか。

申請団体 スペースが狭い、下の学年の児童が高学年の児童に対して怖い印象があるなどの声があがっている。また、利用者アンケートで職員の挨拶がないといった声もある。その際は、事実確認をし、対応している。

委員 同じ小学校の敷地内に複数のクラブがあるところもあるが、横の連携はどのようにしているのか。

申請団体 午前中に打合せを行い、情報共有するようにしている。

委員 体育館について、どのように利用調整を行っているのか。

申請団体 最初の流れは行政に作ってもらったが、その後の調整は児童クラブで行っており、施設の空き状況の確認と使用のお願いを学校の先生にし、使用予定に入れてもらっている。

委員 自主事業の「学校に行きづらい子どもの居場所」について、詳しく説明してください。

申請団体 朝の10時から正午までの時間帯で、児童クラブ在籍の子に限らず、放課後児童クラブで過ごしていただくもの。児童クラブは学校の敷地内にあるため、学校の敷地内に来るきっかけにもなり、また、普段の過ごし方や相談を受けて、必要に応じて学校との連絡共有もできる。

委員 実際に新規提案の事業をやることとなった場合の職員体制はどのように考えているか。

申請団体 児童クラブの職員には社会福祉士の資格をもった者もいるため、当該職員の活用を考えている。

委員 費用が年々上昇しているが、そのあたりはどのように考えているのか。また、経費削減で取り組んでいることはあるか。

申請団体 費用の増加については、最低賃金の上昇、新しい提案関係の必要経費、サイバーセキュリティ、利用者の増加などによるもの。経費削減については、例えば保健衛生費の部分はコロナ禍と比べて種類を変えて対応している。

委員 放課後ショート事業について、学校の教室を借りることや職員の配置について可能なのか。

申請団体 毎日のこととなるので、学校に教室提供のお願いする場合は、市を通して教育委員会と調整となる想定。あくまで放課後の居場所としての事業なので、放課後健全育成事業の基準とは別となり、また、空き教室を短い時間そのまま活用する想定なので、場所・職員ともに対応できると考えている。

委員 子どもの居場所の確保の関係で、市の方に提案するということがあったが、貴社の方で解決する工夫とか検討していることがあったら教えてください。

申請団体 自分たちで居場所を用意することは難しいが、利用者のニーズによって受けられるサービス、放課後児童クラブと放課後ショート事業

を選択できるようにした方が、放課後児童クラブの過密状態が避けられ、いいと考える。

委員 自主事業の「土曜フリーパーク」について、実施場所と職員体制について説明してください。

申請団体 実施場所は放課後児童クラブを使用予定で、職員については、土曜日は登室児童も少ないことから、新規雇用ではなく、既存の職員で対応可能と考えている。

委員 外部の方が使用するため、子どもたちの個人情報の保護は大丈夫か。

申請団体 何かイベントをやる際には、個人情報はずべて隠している。

委員 経費節減で用務員による小修繕の説明があったが、安全性の担保は大丈夫なのか。また、業者に依頼する場合の線引きはあるのか。

申請団体 現在雇用している用務員については、電気設備の免許を持っているため、コンセントなどのちょっとした修繕や家庭でもできる程度の修繕なら問題なく対応できる。壁紙の張替えなど大規模なものになると対応できないため、業者依頼となる。

委員 職員体制について、各クラブにいる主任が、通常のクラブ運営時における責任者ということでしょうか。

申請団体 その通り。

委員 運営管理責任者を南北で1人ずつ配置となっているが、事務局の方がなるイメージでよいのか。

申請団体 その通り。

委員 今回の職員体制は、現在の受入れ人数を踏まえてのもので、提案の金額にも含まれている認識でよいのか。

申請団体 その通り。

委員 具体的な人員確保策について、何か提案はあるか。

申請団体 夏休み時の大学生、職員紹介制度、ホームページ、ハローワークなどにより、雇用につなげていく取組をしている。

委 員	当該取組で、課題はあるがコンスタントに雇用に繋がっているという認識でよいか。
申請団体	その通り。
委 員	突発的な要因により、急遽職員が不足した場合は、各クラブ間の調整により対応できる認識でよいか。
申請団体	正職員の補充はなかなか難しいが、日額の職員を採用して対応している場合もある。
委 員	防火管理者講習について、管理監督する立場の人が受講するイメージだが、初任者が受講する理由は何か。
申請団体	各施設の職員に防火管理者の資格を要するものを配置する必要があることや、施設管理に当たり非常に重要な研修と考えるため受講させている。
委 員	業務中の個人の携帯の使用はあるか。
申請団体	ない。
委 員	入退室管理システムの導入スケジュールについて、いつぐらいに導入できる想定なのか。
申請団体	2か月前から準備ができれば導入が可能。
委 員	医療的ケア児について、利用相談があった場合、前向きに受入れの検討はできるのか。
申請団体	現在、看護師の採用はしていないため、市の看護師の方に相談したりして、学習させていただければと考えている。
委 員	アレルギー対応について、エピペン使用に関して保護者に確認した上で使用する旨記載されているが、すぐに連絡がつかない場合はどのように対応しているのか。
申請団体	エピペンを持っている方は、医療機関の署名入りの対応のフローチャートを提出してもらっており、それに沿って対応している。
委 員	危機管理について、災害などの被害の危険性がある地域について、年1回会議を行っているようだが、その会議に放課後児童クラブとして参加し、連携をとっているか。

申請団体 今年度は町会で行っている防災訓練に参加している。

委員 有事の際の本部に連絡する人、市に連絡する人と避難させる人との横の連絡については、どのように想定しているのか。

申請団体 トランシーバーで連絡が取れる体制をとっている。また、児童クラブにアナログ回線を1個だけ残しており、災害時に発信する方が優先される形をとっている。

【質疑応答終了 ②社会福祉法人富士見市社会福祉事業団 退室】

※ここで所用のため委員1名が退席

■質疑応答■

③労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

委員 多様な居場所づくりとして、児童クラブの午前中の時間を、地域の子育て世帯に開放となっているが、一方で不登校児童の居場所としての記載もあるため、どちらに重きをおいているのか。

申請団体 地域のニーズがより高いほうに応じて、対応することで検討している。

委員 不登校児童の居場所についての実績、経緯含め、及び学校と行政との連携について教えてください。

申請団体 小学校と中学校それぞれの学校と行政との間で協議を行い、小学校から近い距離がいいという子どもと少し離れた方が行きやすいという子ども両方のニーズがあったため、どちらでも対応できるよう、午前中どの児童クラブでも利用できるように居場所づくりを行った。

委員 全国規模でいうと他にも事例はあるのか。

申請団体 ある。児童館において、自主事業としてソーシャルワーカーをおいて、相談体制を組んでいたこともある。

委員 何年ぐらいやっているのか。

申請団体 10年以上はやっている。

委員 多様な居場所づくりとして5つ柱をあげているが、これはどのように取り組んでいく計画か。

申請団体 コロナ禍の際に、保護者が困っており、こども食堂を始めた経緯があるが、社会で連帯して地域を活性化させる活動を常日頃からしているので、富士見市でも同様に取り組んでいきたい。

委員 フードバンク・フードパントリーは実際にもものが集まらないことが多いが、どのように対応するのか。

申請団体 フードバンク埼玉との連携やフードドライブの活用により、月1回ぐらいで開催している実績がある。

委員 人員確保はどうしているのか。

申請団体 職員の中でやれるところからやっている。また、ボランティアの方に協力をしてもらっている。

委員 ボランティアへのフォローはどのように行っているのか。

申請団体 必ず職員がつくようにし、けがやトラブルを未然に防ぐようにしている。また、保険対応もしている。

委員 中高生のボランティアについて、研修は実施しているか。

申請団体 基礎的な説明のほかにOJTとして必ず相談できる職員をつける体制をとっている。

委員 職員の離職率はどのくらいか。

申請団体 具体的な数値は算出していないが、基本的には長く続けていただく方が多い。

委員 研修制度について、こどもカレッジを使ってオンライン研修をしているとのことだが、これは職員が学びたいものを、自主的に見るような形なのか、それともチームで話し合っ受講科目を決めているのか。

申請団体 大きく分けて2つの種類があり、自学学習と法人が指定する研修科目がある。どの科目を受講しているかは法人で把握できるので、法人が指定する研修科目で未受講のものがある場合は、受講するよう指導し、職員の質の均一化を図っている。

委員 宿題について、3年生以上については自身のタイミングで取り組むとあるがうまくいっているのか。

申請団体 1年生の頃から習慣化するように対応していることもあり、ほとんどの子どもができています。

委員 タブレットで宿題ができる学校もあるがその対応は。

申請団体 W i - F i 環境をしっかりと整えて対応したいと考えている。

委員 ふれあい・地域交流に記載する「こどもフェス」や「合同運動会」について、保護者が中心になって実施するのではなく、あくまで参加という形でいいのか。

申請団体 「こどもフェス」は子ども達のお祭りという捉えをしており、地域の方などに補助はお願いするが、子どもたちがお店を出したり、イベントの催しものを披露したりすることがベースで、保護者の方には参加していただく形としている。

合同運動会についても、子どもたちで競技を決めたりして、保護者の方には参加していただく形としている。

委員 放課後児童クラブの指定管理を多く実施されているが、期間満了後に継続することが多いのか、切り替わるケースが多いのか。

また、利用者アンケートにおいての利用者の満足度と課題になっていることを教えてください。

申請団体 全体的にはかなりの割合で継続させていただいている。アンケートの希望で多いのは宿題で、宿題の習慣化や、遊ぶところと宿題をやるところでスペースを分けてほしいなどの意見があるが、大体の利用者は満足しているといった回答となっている。

委員 「富士見市放課後児童クラブ運営協議会」の設立・運営とあるが、富士見市の児童クラブ数はかなり多いが、横の繋がりやクラブ全体で統一するものについて何かあるか。

申請団体 各クラブの主任支援員が集まる会議が月に2回ほどあり、そこでヒヤリハットや合同で行う行事などの共有を図っている。

また、交換研修や合同研修、マニュアル等を用いて、保育の根幹部分については、統一した基準を満たせるようにしている。

委員 アレルギー対策について、緊急を要する事故等の第1報が30分以内とあるが、ここでいう第1報は何を指しているのか。

申請団体 行政に対しての第1報が30分以内ということ。

委員 時間を自分で組み立てることに関して、全部自分の思いということ以外に、自分をそこに合わせていくことも必要とを感じるが、どのように折り合いをつけているのか。

申請団体 例えば、使いたいおもちゃが使えないということも学びで、まずは話をしながら、どういう風に順序を付けていくかを一緒に考えることをしている。子ども達はその思いを実現しなかったとしても、自分で考えられることが良さであり、成長に繋がると考えている。

委員 体制として突発的な欠員が生じた場合は、どのように対応するのか。

申請団体 人材バンク制度というものがあり。大体100人の1割弱の人が応援に行ける体制を組んでいる。

委員 研修計画について、9月に危機管理の研修が予定されているが、仮に指定管理を受託した場合、これだと遅いのでは。

申請団体 あくまで2年目、3年目以降のローリングのスケジュールを記載しているため、受託した場合は、事前の研修でリスクマネジメントを予定している。

委員 過密対策について、具体的な対策は何かあるか。

申請団体 民設民営の経験もあるため、市と協議しながら民設民営の放課後児童クラブも視野に入れていきたい。また、学校と連携し、余裕教室の利用も図っていきたい。

委員 医療的ケア児について、利用相談があった場合、前向きに受入れの検討はできるのか。

申請団体 積極的に行っていきたいと考えている。
近隣で児童発達支援センターの運営もしているため、法人内で連携し、バックアップ体制をとりながらの運用を考えている。

委員 ICTの活用で室内環境の見える化の提案があるが、導入実績と導入効果を教えてください。

申請団体 売り出されてから間もないため、放課後児童クラブでの導入実績はない状況。社内の労働環境の改善で開発されたものを放課後児童クラブに応用できると考え、提案している。室内の温度を体感ではなく数値として全て視ることができ、温度管理の指示ができる。

また、CO₂濃度も確認できるため、換気の指示もできる。
まったく同じものではないが、高齢者の施設で同様のシステムの導入実績はある。

委員 人件費の削減に努める記載があるが、5年間の通算でみると人件費が3割程度増えているが、削減した上でこの金額なのか。

申請団体 人件費については、最低賃金の引上げもあり、膨らんでいる。
ICTの活用により、残業代を削減し、計上している。

【質疑応答終了 ③労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 退室】

■質疑応答■

④シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

委員 株式会社だと利益のために人件費を削減して子どもとの関わりが薄くなってしまいうイメージがあるが実際どうなのか。

申請団体 株式会社なので、一部利益はいただくが、「未来の子どもたちのために」を企業理念に活動しており、利益も低く設定し、子どもたちのためにそのノウハウを活かしていきたいという会社の思いもあるので、子どもとしっかり関わり、運営していただくことを会社でも決めている。

また、スケールメリットを活かした備品・消耗品などの購入ができるため、この事業で一番大事な人件費に費用をかけることができる。

委員 みんなの会議の際に、支援員がどのように関わり、質を担保しているのか確認したい。また、学校との関わりについて教えてください。

申請団体 職員向けの進め方パンフレットを用意し、マネジメントスタッフも現場の様子をみてアドバイスをしたりしている。また、全国の事例をデータベース化して現場にフィードバックもしている。

学校との関わりについては、学校ごとに状況が違うため、市と学校と合わせて、情報交換の回数や方法を決めていければと考えている。

委員 職員について、企業に採用されている感覚なのか、子どもと関わるのが好きで保育士としてやっている感覚なのか教えてください。

申請団体 更新の際に、子どもと関わるのが好きで現場に入っているため、それが失われたときに、違う現場でいいから出してくれないかという希望は非常に多いことから、子どもと関わるのが好きな意識をもった方が多いのかなと思っている。

委員 お弁当について、自社でできるのに、地元事業者での提案をしているのはなぜか。

申請団体 地域連携・地域貢献を重視し、地元事業者での提案をしている。

委員 地元事業者に、価格やアレルギー対応などの要望はするのか。

申請団体 値下げの交渉などは考えておらず、保護者の要望に合うものがあればと考えている。また、アレルギー対応については、できない事業者もあるため、その場合は対応できない旨を保護者に説明をしている。

委員 不登校児の居場所について、児童クラブで早い時間から受入れる考えはあるのか教えてください。

申請団体 実例としては、10時から児童クラブでの受入れをやっているところはある。実際に1か月ぐらいで登校できるようになった児童もいる。

委員 一般管理費の中身と上がっているのはなぜか。

申請団体 一般管理費については、支店・営業所等の運営に係る費用等であり、毎年上昇を見込んでいる。

委員 更新で変わった場合の影響を教えてください。

申請団体 株式会社になると利益追求のイメージをされるので、必ず説明会を実施している。また、職員がどうなるかが心配されるので、事前に会社の方針、雇用条件、今と変わらないかそれ以上になる旨などについて職員に説明を行うようにしている。

委員 長期休暇の期間中のお弁当の注文は毎日注文できるのか、それとも決まった日だけなのか。

申請団体 毎日の注文ができる。

委員 宿題は決まった時間を設けるのか、子どもの自主性に任せるのか。

申請団体 時間割を作っており、30分ぐらい学習の時間を設けている。

委員 保護者会との関係で、保護者の負担軽減のため、イベントを代わりに主催することの提案があったが、指定管理を受託している中で、保護者会が廃止された例はあるか。

申請団体 ある。保護者会の廃止を促すことはないが、放課後児童クラブと保護者会の関わりについては、保護者のニーズとともに変化してくものなので、保護者と協議しながら、できることを調整していければと考えている。

委員 指定管理の任期が満了したときに、継続されることが多いのか、切り替わることが多いのか。

申請団体 9割以上は継続更新している。

委員 指定管理を受けている自治体については、事務所は設置する考えか。

申請団体 管理する施設数に応じて設置の検討を行っている。今回の規模の場合は、設置することを予定している。

委員 医療的ケア児の対応について、スペースは個別に設けての対応を実施したのか。

申請団体 スペースを区切って対応したことも、1部屋借りたこともある。医療の度合いで対応が変わるため、保護者に施設を見てもらい、また、子どもの様子を見て、協議を行い対応していく。

委員 全国規模のプログラムでの保育が実施されると、地域の特性を生かした保育が失われてしまうか心配だが、どうか。

申請団体 全国的な保育のノウハウは持っているが、地域性を重視しており、地域で取り組んでいるものは継承していきたいと考えている。

委員 支援員の確保について、基準点に合格したものを採用すると記載されているが、転籍をする方もテストをした上で、ほとんどの方が基準を満たしてそのまま働いているという認識でよいか。

申請団体 その通り。テストも簡単なものではあるが、受からない場合は、きちんと教育してから現場に出すことを考えている。

委員 支援員が足りない場合は、近隣から移動対応するとのことだが、移動元には影響がでないのか。

申請団体 人数的には問題なく対応できる。

委員 基本的に就業時間中には個人の携帯は使わない考えでよいか。

申請団体 その通り。

委員 プログラミング学習やICTを活用したオンライン交流の提案があったが、クラブのWi-Fi環境は必須となるか。

申請団体 モバイル通信での対応もできるため、必須ではない。

委員 セルフモニタリングについて、各ブロックの例えば統括責任者とか主任支援員とかが入って実施するものなのか。また、そこではそれぞれの課題を共有・解決をして、ブラッシュアップしていくということによいか。

申請団体 その通り。また、年に1回各自治体にアンケートを出しているの
で、それと合わせて4半期ごとに取組の報告を行っている。

委員 過密対策として行っていることがあれば教えてください。

申請団体 定員を超えているクラブの児童をタクシーで送迎して別のクラブに
移動して対応しているケースはある。
また、外遊びと室内で過ごす子どもとでずらして対応をしている。

委員 有事の際の横の連絡はどのように行っているのか。

申請団体 SNS等がないので、すべて電話での安否確認となる。今後の予定
にはなるが、有事の際に使用できる連絡アプリでの運用を検討してい
る。

【質疑応答終了 ④シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
退室】

4 その他

事務局 第3回審査委員会の開催日時と場所、評価項目ごとの総評、選定
表を提出していただくことを事務局から説明。

第3回富士見市公の施設の指定管理者候補者審査委員会

日時：令和7年10月27日（月）10時から

場所：富士見市役所 2階 市長公室

5 閉会

副委員長 閉会のあいさつ